

平成28年度 自然科学研究機構国立天文台特別共同利用研究員受入要項

1 受入人員

光赤外研究部	若干名
太陽天体プラズマ研究部	若干名
理論研究部	若干名
電波研究部	若干名
その他研究施設	若干名

2 応募資格

大学院に在学し、天文学及びこれに関連する分野を専攻する者

3 受入期間

原則として、平成28年4月から1年以内、又は平成28年10月から6ヶ月以内とする。ただし、必要に応じて、延長を認めることがある。博士前期課程の学生は通算1年を限度とする。(大学院設置基準第13条第2項)

4 研究場所

国立天文台三鷹地区、野辺山地区、水沢地区、岡山地区、ハワイ地区

5 提出書類

(1) 所属大学院の研究科長からの委託申請書(別紙様式1)

※所属大学院の担当事務等に必ず連絡し、特別共同利用研究員の申請をする旨を伝えて、研究科として書類を発行してもらうこと。

(2) 所属大学院の指導教員からの推薦書(別紙様式2)

(3) 特別共同利用研究員申請者略歴書(別紙様式3)

(4) 特別共同利用研究員申請者の在学証明書

※新学期に学部→修士課程、修士課程→博士課程へ進む場合は、申請時に現身分の在学証明書を提出し、進学後速やかに、新しい身分の在学証明書を提出すること。

※平成27年度に特別共同利用研究員に採用されており、受入期間の延長を希望する場合は、上記(1)～(4)に加えて、所属大学院の指導教員からの延長理由書(様式自由)を提出すること。

6 提出書類の締切

4月からの受入 平成28年2月29日(月)

10月からの受入 平成28年8月29日(月)

7 審査

提出された書類に基づいて審査し、結果を研究科長に通知する。

8 検定料, 入学料及び授業料

検定料, 入学料及び授業料は徴収しない。

9 その他

- (1) 進学・入学等が未確定の場合は, 「見込み」で提出し, 確定後直ちに連絡すること。
- (2) 財団法人日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険は, 国立天文台委託期間中発生した災害等の場合も適用されるので, 所属大学院において加入しておくこと。
- (3) 所属大学院の指導教員は, 書類提出前にあらかじめ国立天文台の受入教員と十分に打合せをしておくこと。特にハワイ地区において研究指導を受けるに当たっては, 現地における生活面での経済的負担を伴うことから, 申請者(学生), 所属大学院の指導教員及び受入教員の三者において事前に協議を行うことが適切である。
- (4) (主)となる受入教員は, 別紙学生受入予定教員一覧から選択してください。助教との2名体制での指導を希望する場合には, (副)に該当する助教の氏名を記入してください。

10 書類提出先

〒181-8588 東京都三鷹市大沢2丁目21番1号

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

国立天文台事務部総務課大学院担当

TEL: 0422-34-3659

(郵送の際, 封筒のおもてに「特別共同利用研究員申請書類在中」と朱書すること。)

学生受入予定教員・研究指導項目一覧

教員個々の研究内容等の詳細は、以下を参照のこと。

<http://johoukoukai.nao.ac.jp/reslist/>

研究部・施設名	担当教員 (予定)
光赤外研究部	青木和光 (恒星物理学、天体分光学)
	麻生洋一 (重力波天文学)
	有本信雄 (銀河天文学)
	泉浦秀行 (恒星物理学: 紫外線からミリ波までの観測的研究)
	岩田生 (銀河天文学)
	浮田信治 (晩期型星の質量放出、電波天文学)
	臼田知史 (赤外線天文学・観測天文学・天文観測望遠鏡・装置開発)
	大橋永芳 (星惑星系形成、観測天文学)
	柏川伸成 (銀河天文学)
	郷田直輝 (宇宙の構造形成、銀河の力学構造、高精度位置天文観測)
	兒玉忠恭 (銀河天文学)
	小林行泰 (赤外線天文学)
	杉本正宏 (電波天文学)
	関口和寛 (観測天文学: 多波長サーベイ、激変星)
	高遠徳尚 (宇宙物理学、天文工学)
	竹田洋一 (恒星物理学)
	寺田宏 (赤外線天文学・宇宙物理学)
	能丸淳一 (銀河天文学、望遠鏡工学、望遠鏡・観測制御系開発)
	林左絵子 (星・惑星系形成過程の観測的研究、天文工学)
	フラミニオ ラファエレ (重力波天文学)
水本好彦 (高エネルギー宇宙線天文学, データベース天文学)	
山下卓也 (赤外線天文学、星惑星系形成、系外惑星、天文装置開発)	
太陽天体プラズマ 研究部	鹿野良平 (太陽物理学)
	末松芳法 (太陽物理学)
	関井隆 (日震学)
	花岡庸一郎 (太陽物理学)
	原弘久 (太陽物理学、宇宙光学機器開発)
	渡邊鉄哉 (太陽恒星物理学・プラズマ分光学)
理論研究部	梶野敏貴 (宇宙論、宇宙核物理学、理論天文学)
	小久保英一郎 (惑星系形成論、シミュレーション天文学)
	富阪幸治 (シミュレーション天文学、星間物質の構造と進化)
	中村文隆 (星形成、磁気流体シミュレーション、電波天文学)
	吉田春夫 (天体力学、古典力学)

電波研究部	朝木義晴(電波天文学)
	浅山信一郎(ミリ波・サブミリ波帯超伝導受信機開発)
	伊王野大介(銀河天文学、電波天文学)
	井口聖(電波天文学、電波干渉計望遠鏡・観測装置開発)
	エスパダ フェルナンデス ダニエル(銀河天文学)
	奥田武志(電波天文学、観測装置開発)
	小笠原隆亮(計算機システム、天文情報処理システム)
	亀野誠二(電波干渉計、活動銀河)
	川邊良平(電波天文学)
	木内等(電波干渉計制御、VLBI)
	小杉城治(銀河物理学、ガンマ線バースト天文学、観測制御システム)
	小林秀行(電波天文学、VLBI)
	齋藤正雄(星惑星系形成、電波天文学)
	阪本成一(電波天文学、星間物理学、サイエンスコミュニケーション)
	柴田克典(電波天文学)
	立松健一(星形成領域の観測的研究、電波天文学)
	竝木則行(惑星科学)
	長谷川哲夫(電波天文学、星間現象、星・惑星系の形成過程)
	花田英夫(惑星測地学)
	本間希樹(銀河天文学、VLBI天文学)
	松本晃治(惑星測地学)
水野範和(電波天文学)	
天文データセンター	市川伸一(銀河天文学、天文データベース)
	大石雅寿(電波天文学、星間化学、アストロバイオロジー、データ活用型天文学)
	高田唯史(光学赤外線天文学、銀河物理学、多波長天文データベースの構築)
先端技術センター	シャン ウェンレイ(電波天文学・超伝導機器開発)
	関本裕太郎(電波天文学・電波受信機開発)
	高見英樹(赤外線天文学、天体観測装置開発)
	野口卓(電波受信機開発)
	早野裕(赤外線天文学)
	松尾宏(電波天文学、サブミリ波技術開発)
	宮崎聡(天文観測装置開発、観測的宇宙論)
天文情報センター	縣秀彦(科学教育、科学コミュニケーション)
	福島登志夫(位置天文学、天体力学、一般相対論、数値解析)
	渡部潤一(太陽系天文学)